

# OMESOGO



愛されるチームに。愛される人に。



2021/11/18

## 【新人戦】強豪 福生相手に善戦も、敗れる。

11月14日(日)、新人戦地区予選を迎えました。相手は**都立福生高校**。毎年4名程の**サッカー推薦**をとっている強豪校です。やはり個人能力は高く、個で勝負するには難しい相手です。その相手に、我々は**組織としてどう戦うか**がポイントになると準備をしてきました。試合に向けた練習の雰囲気は日に日に良くなっており、当日も人数の多い福生にも負けない声の大きさをアップから集中していました。

福生はDF陣が深い位置でパスを回しながら、前線へシンプルにロングボールをいれ、前線・サイドの選手が**個人技**で仕掛けてくるスタイル。それに対し、青総は練習通り**組織で守り、攻撃に繋げる**といった戦況が続きます。前半25分、ロングボールに対して青総GKとCBの連携がうまくいかなかった一瞬を福生FWに突かれ、先制を許します。しかし失点後も集中を切らさず、同37分に前線からのプレスで福生DFのパスミス誘ってボールを奪い、良いタイミングで飛び出した青総**MF6番**がゴール左隅へ流し込み**同点**に追いつきます。その後は均衡状態が続き、そのまま**1-1で前半終了**。

ハーフタイム、自分たちが福生を相手に十分戦えている**手応え**を感じながら、後半の戦い方を確認します。後半の福生はロングボールも増え、前への勢いが増してきます。それでもハーフタイムで確認した通り青総GKとDF陣でしっかりと対応していきます。

後半20分、これまでよく対応してきた青総右SBでしたが、福生アタッカーのドリブルに足をかけてしまい、ペナルティーエリア外すぐのところで**FK**を与えてしまいます。福生キッカーの低弾道シュートがゴール右隅に突き刺さり、**ついに失点**。集中を切らさず反撃をしたところでしたが、青総GKがロングボールの目測を誤ってしまい、3失点目。点を取りに前がかりになったところ、押し込まれて4失点目。残り20分で福生の勢いを凌ぎきれず、ミスも重なって、最終スコア**1-4**でした。

残念な結果ではありましたが、**後半20分**までは福生相手にもチームで**十分に戦えた**と思います。残り20分の戦い方、走力を高める、ミスによる失点を減らす、もちろん課題はたくさんありますが、先に繋がる試合となりました。**冬の鍛錬期**、全員で乗り越えパワーアップします！

